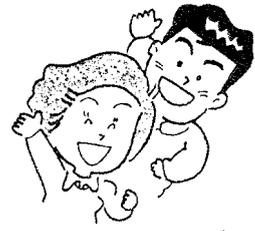


# 愛 労 連

## 愛知県労働組合総連合

名古屋市熱田区沢下町8-18  
労働会館第2ビル  
TEL 052-871-5433  
FAX 052-871-5618  
e-mail airouren@lilac.ocn.ne.jp  
発行人 見崎徳弘

第82号 2000年2月10日



春闘  
臨時大会  
特集号

# 怒り・要求を結集し、 大きな共同を!

2.25列島騒然  
怒りの総行動



総選挙で国民の意志を示そう

職場・地域の変化実感した大会



## 愛労連第22回 春闘 臨時大会

愛労連は、一月三日名古屋市内の中村区役所で第二回臨時大会を開催しました。  
財界のリストラ・賃下げ攻撃のもとでの厳しい二〇〇〇年春闘だが、「怒りと要求を結集し、大きく共同を広げ、元気にたたかい抜いぬこう」と決意あふれた大会となりました。

冒頭、愛労連阿部議長は、「賃金カット反対での一八年度の県連五組合の決起集会や木村刃物、第二菱名の雇用と権利を守るたたかいが大きく広がった。たたかえば打開の道はあることを示した。今年も総選挙の年、労働者・国民の声や意向が反映できる国会にするためにがんばる

### 2・25怒りの総行動の成功を

見崎事務局長が「リストラ・首切り反対、雇用確保、大幅賃上げで不況打開・賃金の底上げを、介護・年金など社会保障の拡充、県の補助金カット反対、万博・空港見直し」など、四つの課題を提起。「労働者・県民と一致する課題で対話と共同を広げ、2・25怒りの総行動を全組合員の参加で成功させよう」と結びました。

午後、民間大企業から、「リストラ合理化の現状と、労働者のたたかい」の特別報告がおこなわれ、代議員の発言に移りました。  
東海銀行や紙パ・王子などのリストラの現状とたたかいの発言、住民と共同し運動の局面が開かれた愛労連の発言、県の賃金カット反対での愛労連民間部会の宣伝行動に愛高教が励まされ、連続宣伝をやったこと、それに激励された名中

### 2000年春闘展開図 主な日程

日程	愛労連・全労連	民主団体
2月	1~29日 最賃生活体験期間	
	5日 地域労連代表者会議	
	6日 トヨタシンポ(豊田市中央公民館)	13日 万博予算・補助金カット2・13集会(河合塾・千種校体育館)
	10日 調整手当改悪阻止・公務共闘昼休み決起集会(名城東小公園)	
	16日 争議支援全国総行動(東京)	17日 海上の森での万博開催の賛否を問う2・17集会(勤労会館小ホール)
	19~20日 全労連東海北陸ブロック春闘学習討論集会(蒲郡・ホテル竹島)	
3月	25日までに50万地域にピラ配布	21日 2・3月県議会(~3/24)
	25日 日本列島、2・25怒りの総行動	29日 補助金カット反対昼休み集会・デモ(名城東小公園)
	2月末までに 春闘要求提出	
	3~4日 リストラ「合理化」反対全国交流討論集会	2/29~1日 3・1ピキニデー
	3日 働く女性のホットライン	
	4日 5ブロック一斉「労働相談110番」3・4戦争法発動阻止シンポジウム(東京)	13日 重税反対全国統一行動日万博の是非を問う「県民投票条例」の制定を求める署名集中月間(~5月中旬)
4月	7日 3・7中央行動(省庁要請・集会・デモ)	
	15日 春闘集中回答日	24日 名古屋あおぞら裁判「春を呼ぶ中電包囲大行動」昼休み1000人デモ
	16日 ストを含む第1次全国統一行動	
	29日 春闘勝利総決起集会(久屋市民広場)全動労裁判判決日	31日 消費税減税ロングラン宣伝行動
5月	3月~5月 組織拡大月間	
	中旬 第2次全国統一行動日(18日予定)	
5月	1日 第71回愛知県メーデー	

センターの宣伝計画など、たたかいは広がるいきいきとした発言が続き、二〇〇〇年春闘に向けて、意気高い大会となりました。



## 許すな年金改悪! 自自公単独 審議強行

自自公三党は、一月三日、一方的に参議院国民福祉委員会を開き、年金改悪法案の審議入りを強行しました。  
年金改悪法案は、昨年の臨時国会で上程されましたが、国民の唯一の老後の生活保障となる年金法案を自自公三党は、ほとんど審議もせず強行採決しました。全労連、連合などすべての労働団体が反対し、国民の世論と運動で、継続審議とさせました。改悪内容は、①二〇二五年までに支給開始年齢を六五歳に繰り延べ、②給付の五分切り下げ、③賃金スライドの廃止など、給付水準を厚生省試算でも、夫婦二人で一〇〇万円も切り下げるとんでもない内容です。特に、今日の中老年を中心としたリストラ・首切りの嵐の中で、支給開始年齢の繰り延べは、労働者にとって死活問題です。  
二月三日には、全労連、連合とも自自公三党に抗議して、国会前で込み行動に入りました。  
怒りの声と行動を早急に広げましょう。

### 老後の生活メチャメチャ

- 支給開始年齢65歳くりのへ
- 賃金スライド廃止で



たたかってよかった

# 五カ月でのスピード解決

## 木村刃物・退職金不払い争議

富士銀行をはじめとする金融機関から、抜本的対策を考へない限り支援できない」と、最後通告を突きつけられた。昨年八月「このままでは会社がつぶれてしまふ」背に腹は代え

「退職金三分の一、六〇カ月の月額」という条件で、従業員三分の一(四〇〇名)を解雇したことから争いとなった。木村刃物争議は、一月二十日に名古屋地裁で和解し、解決条件は、①会社が退職金の七五％(整理解雇割り増しの五〇％)を分割して支払う。②残りの退職金についても支払い方法を協議する。③退職従業員の再

# 大幅賃上げ

年金改悪は現役の問題

年金者組合 組長 渡辺代議員

港の規制緩和の一貫として、港労働法改悪の動き

港地区労 藤原代議員

就職斡旋をできる限り努力する予定です。

木村刃物には、「JAM連合(旧総評全金)」に加入する全員加入の労働組合があり、この組合が全社の提案を認める方向で組合員説得を始めたこと

解決内容は、「JMA連合」に所属する企業内組合の妥協を大幅に上回ったものとなっており、富士銀行をはじめとする金融機関か

# 不況打開・雇用

万博市民投票の成功を

自治労連 榎原代議員

四次にわたる国会行動に参加し、地元議員に要請もした。参議院では廃案に追い込まれ、職場のリストラは激しく、賃上げは大変だ。今社会保障を良くしていかなければ、退職したら大変。現役はもっと力をいれて、退職した年金者組合へ入って一緒に頑張ろう。経営者と共同し大運動

がある。現行では、派遣事業を認めていない。港運送業務に事実上、正規雇用を認めることになり、正雇用を削減し、無権利な日雇いの労働者に置きかえるもの。港ではかつて、日雇労働者をなくすために、港

要求額の設定を、賃上げ要求額を、全労連

建交労連 日下代議員

# 年金改悪反対 万博・空港見直し 補助金カット反対 守ろう

地域で最賃闘争を

名南労連 田島代議員

補助金カット問題は、重要な局面を迎えている。自治体への要請は効果があるが、市内は市外と違って宣伝が中心になるが、休職を取るのだから、戦略をしっかりとせよ。福祉施設などは、補助金カットで大変厳しい。理事者にも声を上げるよう働きかけるなど、世論をどう広げるのか明確な方針を、対話と共同の取り組みの一貫として、名古屋市の医師会と初めて懇談し、介護保険問題では医師会が非常に危機感を持っている。市が介護支援事業者になるべきという意見も持つており、一致できる課題も多い。大い足を運んで共同を広げよう。

民間も公務も状況は厳しい。賃金削減反対の闘争員のため、木村刃物やIBMの争議、年末の障害者の座り込み、公務員共闘の千人の集会、愛高教の夕方の宣伝行動など、この間の運動に励まされている。センターも、三の丸地区公園と自治労連本庁地区協会で万博反対の宣伝を合同で行っている。準備が整った。2・25総行動は状況次第で、木村刃物争議で富士銀行攻めと、県の姿勢をあらためさせる県庁攻めを考えている。

愛高教は五日間、各支部ごとに宣伝行動をやった。木村刃物やIBMの争議、年末の障害者の座り込み、公務員共闘の千人の集会、愛高教の夕方の宣伝行動など、この間の運動に励まされている。センターも、三の丸地区公園と自治労連本庁地区協会で万博反対の宣伝を合同で行っている。準備が整った。2・25総行動は状況次第で、木村刃物争議で富士銀行攻めと、県の姿勢をあらためさせる県庁攻めを考えている。

この間の闘いに励まされてい、組合の言うところ、勤務時間を超えれば、そちら側ですと発言するなど、県庁の中でも、万博・空港の見直しに共感が広がっている。

愛高教は五日間、各支部ごとに宣伝行動をやった。木村刃物やIBMの争議、年末の障害者の座り込み、公務員共闘の千人の集会、愛高教の夕方の宣伝行動など、この間の運動に励まされている。センターも、三の丸地区公園と自治労連本庁地区協会で万博反対の宣伝を合同で行っている。準備が整った。2・25総行動は状況次第で、木村刃物争議で富士銀行攻めと、県の姿勢をあらためさせる県庁攻めを考えている。

この運動では、かつてない署名が団体・個人とも集まり、組合員みんなが元気になってきている。この取り組みを受け、理事会も論議の必要があるとの臨時理事会を開き、医療の一貫としての給食の位置づけや、配食サービスの計画も見直された。組合員が住民としても考え、運動を広げたい。大きな成果だ。この経験をもとに、住民とも団結できた。この経験を踏まえ、春闘や2・25では、職員の労働条件も地域住民に明らかにしながら、良い医療をするために運動をしていきたい。

最賃体験をみんなで見学。最賃体験をやって最賃の不当性をアピールしよう。すでに実行委員会も発足して、協賛者も増え、全国一般に広がっている。県の最賃は一月十三万円。自分にとって最賃は、税金・保険料、住宅費や水光熱費、新聞代など引くと、残り一万五千円。一カ月生活、一日あたり十五円。生活は既にやっており、私は今日三日目。まだちょっと元気ない。みんな参加しよう。

最賃体験をみんなで見学。最賃体験をやって最賃の不当性をアピールしよう。すでに実行委員会も発足して、協賛者も増え、全国一般に広がっている。県の最賃は一月十三万円。自分にとって最賃は、税金・保険料、住宅費や水光熱費、新聞代など引くと、残り一万五千円。一カ月生活、一日あたり十五円。生活は既にやっており、私は今日三日目。まだちょっと元気ない。みんな参加しよう。

愛高教の各支部ごとに工夫をこらしたチラシ。連続5日間県庁の前で宣伝行動、県庁職員にも共感が広がった

鈴木過労死裁判勝利和解 会社が遺憾の意表明

鈴木過労死裁判勝利和解 会社が遺憾の意表明

全面的に支援してきた一宮地区労連は、実質的な勝利和解と評価しています。

労災認定裁判も全力で残された裁判は、昨年九月十二日、喘息死は過労死と認められた名古屋地裁の勝利判決を、被告の名古屋東労働基準監督署が控訴している。現在名古屋高裁で争われています。

幹事会まとめ 成功させよう

今年日本と地域を交える総選挙の年。前哨戦の大阪知事選挙と京都市長選挙に勝利しよう。

賃上げ要求の設定について意見が出されました。議論はありますが、大幅賃上げを掲げながら、未組織を含めたすべての労働者に関わる賃金の底上げ要求を掲げます。その一つとして、最賃制のたかひき、最賃体験や運動の創意工夫をこらしながら取り組んでいきます。五〇万円以上で未組織労働者の呼びかけをします。三月三日は働く女性のホットライン、四日は五フロックで一斉労働相談をやります。

賃上げ要求の設定について意見が出されました。議論はありますが、大幅賃上げを掲げながら、未組織を含めたすべての労働者に関わる賃金の底上げ要求を掲げます。その一つとして、最賃制のたかひき、最賃体験や運動の創意工夫をこらしながら取り組んでいきます。五〇万円以上で未組織労働者の呼びかけをします。三月三日は働く女性のホットライン、四日は五フロックで一斉労働相談をやります。

賃上げ要求の設定について意見が出されました。議論はありますが、大幅賃上げを掲げながら、未組織を含めたすべての労働者に関わる賃金の底上げ要求を掲げます。その一つとして、最賃制のたかひき、最賃体験や運動の創意工夫をこらしながら取り組んでいきます。五〇万円以上で未組織労働者の呼びかけをします。三月三日は働く女性のホットライン、四日は五フロックで一斉労働相談をやります。

賃上げ要求額

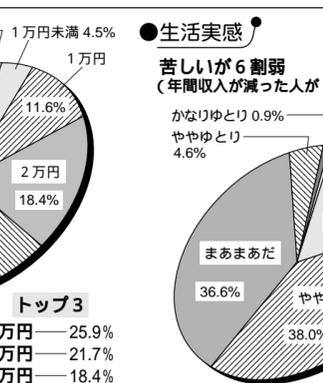
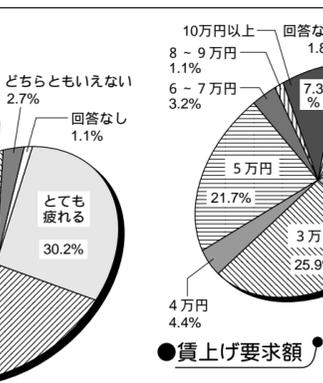
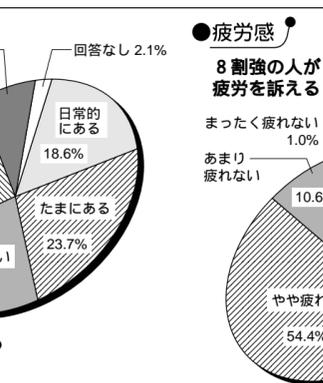
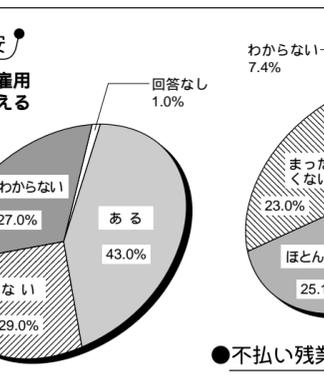
10万円以上 回答なし 1.8%  
8-9万円 1.1%  
6-7万円 3.2%  
5万円 21.7%  
3万円 25.9%  
4万円 4.4%  
2万円 18.4%  
1万円 11.6%  
1万円未満 4.5%●賃上げ要求額

生活実感

8割強の人が疲労を訴える

まったく疲れない 1.0%  
あまり疲れない 10.6%  
やや疲れる 54.4%  
とても疲れる 30.2%  
どちらともいえない 2.7%  
回答なし 1.1%  
●疲労感

消費税など税負担の軽減	69.5%
年金・医療・介護の改善	64.1%
雇用確保・失業対策	56.5%
時間短縮・労働法制充実	34.3%
教育・保育料の負担軽減	26.3%
戦争法発動反対・憲法擁護	23.5%
環境対策の強化	22.3%
食料自給率の向上	14.7%
回答なし	9.9%



全労連第1回機関紙・春闘宣伝コンクール

1.審査対象 職場・地域(中央単産・単組・県労連を除く)(機関紙紙数は連続3号分)

2.各部門 機関紙(誌)部門、ピラ部門、新聞紙、ポスター部門

3.締め切り 2000年5月31日(消印有効)

4.各賞 ①最優秀賞(賞状・賞金) ②人選賞(賞状・賞金) ③佳作(賞状・賞金) ④努力賞(賞状)

5.審査委員 職場・地域(中央単産・単組・県労連を除く) 専門家・単産・地方組織の教育担当者 全労連教育・宣伝・出版局

6.発表 全労連大会(報告) 全労連新聞(最優秀賞と人選賞の掲載)

7.実施要領 (応募紙に添付する記入項目) ①原稿(定期・不定期・活版/ワープロ/手書き) ②発行サイクル(定期・日刊・週刊・旬刊・半月刊・月1・不定期) ③機関紙名 ④組合名 ⑤委員長・教団代表・担当名 ⑥編集(独自編集・外部委託) ⑦企画・編集委員名 ⑧発行部数 ⑨配布方法

人員削減で職場は忙しく、毎日疲労を感じ……

いつ解雇されるか不安!

こんな労働者の姿が……

春闘アンケート中間報告 23,380人(1月26日現在)

男性..... 59.7%  
女性..... 39.9%

# 海上の森の万博を問う 県民投票の成功を

3/15 ~ 5/15

## 環境破壊・県民犠牲の補助金カット

# なのになぜ万博ですか



一月三日、全国のテレビが喜びを伝えていました。住民投票を否定するかどうかのようなハードル（住民投票成立の要件は、投票率五〇％以上）を超えた瞬間、「やった」の歓喜の声。徳島市「吉野川可動堰反対」の住民投票で九〇％以上の市民が反対を意思表示。日本です。初めて国の大型公共事業に対して「ノー」の審判をくだしました。

いま国会で、自公三党のムチャクチャな運営・暴挙が行われています。「まさに議会制民主主義の憤死」といえます。ところがマスコミは「喧嘩両成敗、ドッチモドッチ論」をとりあげて、事の本質から目を逸らす記事を書き立てています。（憲政史上初の与党の暴挙と正確な報道もある。）国民の知らない間に赤字国債六四〇兆円以上、国民一人当たりが五〇〇万円以上の借金、相変わらずの大企業・大銀行優遇

藤前干鴻の署名は、課題としてだけでなく、野鳥観察を趣味（本格的ではないが）としている自分の思いもあって、受任者になりました。しかし、いざ署名をとろうとすると、身近に「同じ行政区の有権者」がなかなかおらず、改めて地域とのつながりの薄さを実感しました。

「近所を一軒一軒訪問するのも簡単にはできないの

### 読者の声

「五五歳賃金差別裁判」の判決が出ました。不当ながら、意義ある内容だったのが救いです。カンパなどの協力ありがとうございました（建交労・真木隆司）

生まれればかりの組合ですが、まずは順調なスタートを切ったと思います（全国一般・日の出衛生保健支部・小川典之）

高校や大学を出て働きたくても働けない。特に女子学生の就職難はケタはずれに厳しいです。働く意欲を持つ若者たちが職についてバリバリ

働ける社会にしていけるよう微力ながら頑張ります（建交労・渡辺直子）

民生協の経営状況も深刻で利用者（組合員）が増えるも利用高（供給高）が前年割れです。春闘が始まりますが、予算絡みから「暗礁」に乗り上げそうです。今こそ、抜本的な景気対策が必要なんじゃないか（名動生協・徳元博美）

一月二日より春闘アンケートをはじめ、一月二十九日三〇日地本春闘学習会と、いよいよ春闘本番といった雰囲気になってきました。世間の不況に便乗して二年続けて低額賃上げに押さえ込

まれ、職場でも不満の声が大きくなっています。今春闘は二年間の分まで取り戻す気持ちで、全国一般の先頭に立ち闘っています（ナトコ労組・西正哲夫）

怒りや嘆きが個人の心底に沈殿して、外へのエネルギーになりにくい状況のような気がします。暗雲たれ込めているこの状況から抜け出す努力を（愛高教・芳賀久美子）

京都・大阪から春の便りを待っています（愛高教・千田嘉明）

予算・定員等大変厳しいですが、がんばろうとの職場の状況です（全法務・大矢育太）

昨年からの「安全でより豊かな学校給食を求め、請願書名を取り組んでいます。」戸別訪問で手応えのある運動です（瀬戸市職・鈴木明美）

三年の就職クラス担任なので、卒業式も近いのですが、まだクラスに六人も未定者がいて困っています。今年の就職難は強烈で昨年一〇〇％だったのに、我がクラスは、今年は一八〇％。初年度からボーナスのない会社もあって気の毒です（愛高教・岩佐勝）

独立行政法人化により我々の職場が変わろうとしています。今後どうなるか皆不安です（全運輸・下原隆）

しかも、万博の計画そのもの（跡地利用の新住開発を含め）が世界から批判を受けています。オオタカや貴重な自然の宝庫「海上の森」を破壊することは「万博のテーマと相入れない」と強く計画の変更を指摘、要望しています。

愛知県、国、博覧会協会はこの批判と指摘を真正面から受け止めて万博会場を変更し、「海上の森」を全面保全するべきです。

民意に反する行政に「直接請求」で県民の意思表示をするのは、地方自治を民主主義によって取り戻す地方自治法の精神です。愛労連の総力と住民運動・環境団体などの県民共同で成功させましょう。

### こんども気軽に地域へ広げます

名動生協労組 若井和則

で、思い切つてなじみの寿司屋で一杯やりながら、常連さんや店のご主人に呼びかけてみたら、みんな快く協力してくれました。

逆に学童の署名を頼まれたり、つながりを作ることの大切さを実感しました。今回の万博署名も「一杯やりながら」気軽に地域へ広げたいと思っています。

## 伊豆原 直さんのベトナム 2回目 みてある記

被災地に救援物資届ける

ベトナム三日目、古都フエにむかう。フエは十一月二日に大洪水のため、大きな被害を受けた。このため愛労連からは「見舞金」を託されていた。

被害状況は思ったより広範囲で、死者も二〇〇人以上、家屋の流失、床上浸水など被害はひどい状況だった。通訳のハンさんを通じて、現地の人たちの意向に添った方法で、この地方一番の被災地「フワン・アン地区」のみならず、救援物資を贈ることになった。即席ラーメン・二〇〇箱 ノート・二〇〇〇冊 ボールペン・三〇〇本、香辛料、味の素、醤油、タオル等。

私たちは、現地で物資を購入し、テントやお寺で生活をしている六四世帯を訪問。一人ひとりに手渡した。あの嬉しそうな顔は生涯忘れないことと思う。フエのテレビ局が取材にきて、その日の夕方に報道されると聞いたが、残念ながら見ることができず、次の予定地ホーチミン市へ旅立った。

貧富の差の克服が課題

ホーチミン市旧サイゴン（の活気は凄い。ハノイが近郊農業の街ならホーチミン市は、近代工業の街と言えよう。私の勝手かもしれないが、同じ活気でも何となく違いを感じ、どっちかと言われれば、ホーチミン市の方が、日本人には親しみやすい労働者の街か？

中心街のベン・タイン市場は驚きである。な

でもそろそろいて、しかも安い。どうしてこの品々が民衆に届かないのか？「社会主義」とはいったいなんだろうか。人口約七六〇〇万人のベトナムは、貧富の差が拡大しつつあると聞く。

ソ連崩壊後は「ベトナムこそ本物」と思っていたのに、「まだまだ先のことか」と、いらぬ心配を。しかし、この国は発展すること間違いなしと思うことしばし。肥沃な土地で二期作の有利を得て、世界に農産物を輸出。企業誘致で工業生産高もあがるといえない。

青年の目に明るい未来が

また一方では、農村の貧困、都市の失業者も年々増大。人口の八割を占める農民層の貧困は二四・五％と言われている。こうした問題を政府がどうやって克服するかは、差し迫った課題に違いない。

それはさておき、私たちの目に写ったベトナムは、青年たちの希望と苦悩をかかえながらも屈託のない明るい目であり、生きるための必死の目でもあった。（次号へつづく）

この広告を切り取ってリフト券売り場へお持ちください。リフト1日券を1000円割引させていただきます。

**ここはスキーヤーだけのスノーパラダイス**

12/11 SAT OPEN

◆スキーオアシス◆

**きそふくしまスキー場**

KISOFUKUSHIMA

●お問い合わせ 木曾福島町役場産業観光課  
長野県木曾郡木曾福島町 ☎0264-22-2001  
●ゲレンデダイヤル ☎0264-22-4000・FAX0264-24-3500

2000シーズン中有効  
発行者 愛知県労働組合総連合



被災地「フワン・アン地区」の子ども達と



ツアーの参加者